

主催：「多文化共生社会と介護」研究会（企画 鄭安君）  
共催：静岡県立大学グローバル・スタディーズ研究センター

# 「多文化共生社会と介護」第2回研究会 「外国人介護労働者を『受け入れて育てること』 ～人材確保と育成の先に～」

誰が、どのように介護を担っていくのか。少子高齢化が世界的に進行する中、多くの国や地域では深刻化する介護問題に直面しています。介護分野における外国人労働者の導入と受け入れルートの拡大は処方箋として大きな意味を持っています。しかし、人材不足に応えるための受け入れであるにも関わらず、日本では受け入れ国や地域の介護制度、介護資源、介護人材の育成や確保の課題に合わせての議論はまだ十分ではありません。そして、介護問題は多文化共生社会の在り方をも問いかけています。本研究会は、様々な国や地域の実情を踏まえながら、「多文化共生と介護」を学際的に議論していきます。

第2回研究会は、「受け入れて育てる」をメインテーマにし、日本にはどのような外国人介護人材の育成の仕組みやプロジェクトがあるか、その現状と課題はどのようになっているのかを見つめたい、外国人介護職員の育成・定着だけでなく、日本社会の一市民・一生活者として、どのように受け入れて、ともに成長していくかについて議論していきたい。

開催日時：2023年10月1日（日）13：00～16：00

開催方法：対面およびオンライン（ZOOM）

対面会場：静岡県立大学 国際関係学部棟1F 3108教室

参加申込：2023年9月25日までに下記のURLまたはQRコードから申し込んでください。  
（参加費無料）

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeIFdNhfZt0AoqDUFgBepZKYA80g7z6dvCJmAIwpjwCwXvdQ/viewform>



## プログラム

総合司会：鄭 安君

趣旨説明 「『受け入れて育てる』を改めて問う意味」（仮）

鄭 安君（宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター 研究員）

### 第Ⅰ部 報告

1:「外国人ケア労働者をケアするのは誰か」（仮）

高畑 幸（静岡県立大学国際関係学部 教授）

2:「外国人介護労働者と多文化共生地域福祉への展望」（仮）

朝倉 美江（金城学院大学人間科学部 教授）

### 第Ⅱ部 パネルディスカッション

討論者：中村 政弘（株式会社 インターアジア代表取締役）

太田 貞司（長野大学社会福祉学部 教授）

田巻 松雄（宇都宮大学 名誉教授）（予定）

- 「多文化共生社会と介護」研究会は、公益財団法人日本台湾交流協会 日台若手研究者共同研究事業（2021-2023）外国人材グループ「外国人労働者の受け入れと多文化共生社会の形成」（日本側研究代表者・山脇啓造（明治大学国際日本学部 教授））の共同研究者として開催するものです。